	名	機械設計	基礎学	ΙΙ	英文表	2	Fundame		2011	年3月7日
	コード		104				Machine I	Design II		1 0/1 1/1
	名:杉 職員名	公栄 準治 公:							,	作成
対象学科/専攻コース					学年	必・選	履修・学師	単位数	授業形態	授業期間
		機械システム			3年	必	履修	3単位	講義	通年
			目標		-		-		びその割合	
目標 及び 評価方法		①部品の設計法(応力評価と材料選定)を 学び設計者として成果を第三者に伝達する 手法を学ぶ。 ②設計された部品を伝達する表現法を学ぶ ③部材に発生する応力計算方法を学ぶ ③前期期末、後期中間期末試験の3回を実施する								
		④材料の許容⑤要素部品や	ド応力の評	価計算	章法を学ぶ	4			60%以上を合	
高	専		3 4	100 14/		プログラ	ラム名称			
目	標	0 0	0		ABEEプロ					
要、	K概 方 履修 注意	講と演習を中明を補強する 義で利用する 完成するよう	。加えて 図表とノ	製図 ート [‡]	計算演習を 構成をサーク	を多用す バーに公	ることで、講見、この資	構義内容の理 資料に書き込	!解を深める。 :むことにより	後期設計の
科教	書· 材	自作資料(バ	パワーポイ	ント)	、やさしい	ハ機械設	計(技術評論	à社)、機械	実用便覧(日	日本機械学会
30	119				授	業 言	十 画		1	
欠	授	業項	目	時間	;	授業	内	容	予習	引項 目
					21700-	~ #II 55 25	777 (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 	-		
7		説明 み継手の製図海 88品の解説と製		14	1.フランジ継 2. 締結用す 3. 組立図	送手2種類 ジルト1種类	頁			
7 \sim 12 \sim	たわみ ネジ音	み継手の製図演	図演習	14 10	1.フランジ組 2. 締結用ポ 3. 組立図 ネジ部品の	送手2種類 ジルト1種類 解説を行・		寅習を行う		
7 12 ~ 15	たわみ ネジ音 歯車の	み継手の製図道 部品の解説と製 の解説と製図演	図演習	14 10 6	1.フランジ組 2. 締結用ポ 3. 組立図 ネジ部品の	送手2種類 ジルト1種類 解説を行・	頁 った後、製図?	寅習を行う		
7 ~ 12 ~ 15 末	たわみ ネジ語 歯 車 ⁽ⁱ⁾ 前 期 ⁽ⁱ⁾	み継手の製図道 R品の解説と製 の解説と製図演 未試験 単位と重力単位	図演習	14 10 6 [2] 4	1.フランジ総 2. 締結用ポ 3. 組立図 ネジ部品の 歯車の解説 絶対単位と	手2種類 ボルト1種类 解説を行・ を行った行 重力単位	面 った後、製図 後、製図演習 および換算方	演習を行う を行う 法の講義・演		
7 ~ 12 ~ 15 末 16	たわるネジ語 歯車の前期を入れた。	み継手の製図道 部品の解説と製 の解説と製図演 末試験 単位と重力単位 と次元解析	図演習	14 10 6 [2] 4 4	1.フランジ総 2. 締結用ポ 3. 組立図 ネジ部品の 歯車の解説 絶対単位と 基本単位と	手2種類 バルト1種类 解説を行・ を行った何 を行った何 重力単位 欠元および	面のた後、製図活 後、製図演習 および換算方 び次元解析の	演習を行う を行う 法の講義・演 講義と演習		
7 ~ 12 ~ 15 末 16 17 18	たわるネジ語 歯 単列 絶対 記計 といる こと こく	み継手の製図道 R品の解説と製 の解説と製図演 未試験 単位と重力単位	図演習	14 10 6 [2] 4 4	1.フランジ総 2. 締結用が 3. 組立図 ネジ部品の 歯車の解説 絶対単位と 基本単位と コスト構成に	手2種類 ボルト1種類 解説を行った何 を行った何 を行った何 変元および 関する知 所力が働い	面 った後、製図 後、製図演習 および換算方	演習を行う を行う 法の講義・演 講義と演習 点の講義		
7 12 ~ 15 末 16 17 18	たわるネジ語車の開発を表現します。	み継手の製図道 部品の解説と製図演 末試験 単位と重力単位 と次元解析 とコスト構成 力とせん断応力 モーメント	習	14 10 6 [2] 4 4	1.フランジ総 2. 締結用ポ 3. 組立図 ネジ部品の解説 単立と コスト・世上と 軸力・サームと コスト・世上と 軸力・サームと コスト・サーム コスト・サーム コスト・サーム コスト・サーム コスト・サーム コスト・サーム コスト・サーム コスト・サーム コスト・サーム コスト・サーム コスト・サーム コスト・サーム コスト・サーム コンシ コスト・サース コスト・サース コスト・サーム コスト・サース コる コスト・サース コスト・サース コスト・サース コスト・サース コる コスト・サース コスト コスト コスト コスト コスト コスト コスト コスト コスト コ コ コ コ	手2種類 ボルト1種業 解説を行った 重力単位 大元 関する知 大元 大変 大元 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変	面のた後、製図浴 後、製図演習 および換算力 び次元解析の 1歳、損益分岐 いた場合の応 よび両端支持 講義・演習	実習を行う を行う 法の講義・演 講義と演習 点の講義 力とひずみの よりでの曲げ		
7 12 ~ 15 末 16 17 18 20 21	たわるネジ語 歯 前絶次設軸 曲げる	外継手の製図道界品の解説と製図演 水部の解説と製図演 末試験 単位と重力単位と次元解析 と次元解析 とコスト構成 力とせん断応力 モーメント	習	14 10 6 [2] 4 4 4 4	1.フランジ総 2. 締結用ポ 3. 組立図 ネジ部品の 歯 単単単単成 地 が 車の解説 単立な が 車の解説 単立な が 車の が 車が 車が も は し は し は は は は は は は は は は は は は は は	# 手2種類 ボルト1種類 解説を行った を行った 東元・ 東元・ 東元・ 東元・ 東元・ 東方・ 東方・ 東方・ 東方・ 東方・ 東方・ 東方・ 東方	何 った後、製図演習: 後、製図演習: および換算方 び次元解析の 1識、損益分岐 いた場合の応, はび両端支持 はび画端支持 はび働いた場合 質習	実習を行う を行う 法の講義・演 講義と演習 点の講義 力とひずみの よりでの曲げ		
7 12 15 末 16 17 18 19 20 21 22 23	たわる。 ネジ語 歯が一般を表現します。 は、おります。 は、まります。 は、まりまするます。 は、まります。 は、まりまするまするます。 は、まりまするます。 は、まりまするまするまするまするます。 は、まりまするまするまするまするまするまするまするまするまするまするまするまするまするま	外継手の製図道界品の解説と製図演末試験 単位と重力単位と次元解析とコスト構成力とせん断応力 モーメント で力とねじり応え	図演習	14 10 6 [2] 4 4 4 4 4 4	1.フランジ総 2. 締結用ボ 3. 組立図 ネジ部 晶の 単本本の 単単単構は がは、 本がまますが ・方なが、 本がは、 をはないでは、 はは、 はは、 はは、 はは、 はは、 はは、 はい、 はい	手2種類 「ルト1種類 解説を行・ を行った何で 大元」では、 大元」では、 大元」が、演り、方、 大き、 大き、 大き、 大き、 大き、 大き、 大き、 大き	でででである。 でででである。 ででである。 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 できますが、 はび、 できますが、 はび、 はび、 はび、 はいでは、	演習を行う を行う 法の講義・演 講義と演習 点の講義 力とひずみの よりでの曲げ の応力とたれ &・ 演習 設計法の講	2	
7 12 3~ 15 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	たわる	外継手の製図道界品の解説と製の解説と製図演表試験 単位と重力単位と変元解析とコスト構成力とせん断応力をせん断応力を対したがである。 立力と安全率 試験および静荷 位面と疲労割割	図演習	14 10 6 [2] 4 4 4 4 4 4	1.フランジ総 2. 締結用ボ 3. 組立図 ネジ部 晶の 単本本の 単単単構は がは、 本がまますが ・方なが、 本がは、 をはないでは、 はは、 はは、 はは、 はは、 はは、 はは、 はい、 はい	手2種類 「ルト1種類 解説を行・ を行った何で 大元」では、 大元」では、 大元」が、演り、方、 大き、 大き、 大き、 大き、 大き、 大き、 大き、 大き	でででである。 でででである。 ででである。 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 でできますが、 できますが、 はび、 できますが、 はび、 はび、 はび、 はいでは、	演習を行う を行う 法の講義・演 講義と演習 点の講義 力とひずみの よりでの曲げ の応力とたれ &・ 演習 設計法の講	2	
7 12 3~ 15 15 17 18 19 20 21 22 23 24 7,2	たわる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	外継手の製図道 の解説と製図演 末試験 単位と重力単位と次元解析 とコスト構成 力とせん断応力 モーメント 応力とねじり応え ボカとなび静花 荷重と疲労設計 デロッジに動産は	図演習	14 10 6 [2] 4 4 4 4 4 4 4 4 8	1.フランジ総 2. 締結用が 3. 組立図 ネジ部品の解説 単単単成の 単単単成の 単単単成の 単単単成の を表する。 本がより、 を表する。 をまずる。 を表する。 をまずる。 をする。 をもる。 をもな。 をもな。 をもな。 を。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 を	手2種類 解説を行 を一 を一 を一 を一 を一 を一 を一 を一 を一 を一	何のた後、製図浴 後、製図演習 および換算方 び次元解析の 職、損益分岐 いた場合の応 はび両端支持 はず はず はず はず はず はず はず はず はず はず はず はず はず	演習を行う を行う 法の講義・演講義と演習 点の講義 力とひずみの よりでの曲げ の応力とたれ を・演習 設計法の講 の講義・演習 設計法の講 の講義・演習	2	
7 12 3~ 15 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 27,3	たわる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	外継手の製図海 の解説と製の解説と製図海 未試験 単位と重力単位と変元解析 とコスト構成 カとせん 断応力 たせん 断応力 を 一メント で 力と安全率 試験および静荷 盾 と疲労設計 投計 ボロジと軸受け の力学	図演習	14 10 6 [2] 4 4 4 4 4 4 8 8 8	1.フランジ総2. 締結 回回 名	手2種類類を行いた。 解説を行いた関連を関する。 が関する。 を関する。 が関する。 が関する。 が関する。 がはめたい。 はのでする。 はのです。 はのでする。 はのででする。 はのででする。 はのでです。 はのでです。 はのででででででででででで	でで後、製図演習を表している。 でででででできます。 でででででできます。 ででででできます。 ででででできます。 でででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 できまます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できまます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できまする。 できます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまままままままままままま。 できままままままままままままままままままま。 できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	演習を行う を行う 法の講義・演講義と演習 点の講義 力とひずみの よりでの曲げ の応力とたれ ・の応力とたれ ・の応力とたれ ・演習 設計法の講 の講義・演習 設計議・演習 の講義・演習	2	
7 12 15 15 17 18 19 20 21 22 23 24 7,8	たわる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	外継手の製図道 部品の解説と製図演 末試験 単位と重力単位 と次元解析 とコスト構成 力とせん断応力 モーメント 応力と安全率 試験および静荷 荷重と疲労設計 設計 ボロジと軸受け の力学 末試験	図演習	14 10 6 [2] 4 4 4 4 4 8 8 8 8 [2]	1.フランジ総2. 締結 回回 名	手2種類類を行いた。 解説を行いた関連を関する。 が関する。 を関する。 が関する。 が関する。 が関する。 がはめたい。 はのでする。 はのです。 はのでする。 はのででする。 はのででする。 はのでです。 はのでです。 はのででででででででででで	でた後、製図演習。 後、製図演習。 および換算方 び次元解析の 1歳、損益分岐 いた場合の応。 よび両端支持。 講義・演習。 でが働いた場合の で変全率の講。 働いた場合の ではが働く軸の でするので。	演習を行う を行う 法の講義・演講義と演習 点の講義 力とひずみの よりでの曲げ の応力とたれ ・の応力とたれ ・の応力とたれ ・演習 設計法の講 の講義・演習 設計議・演習 の講義・演習	2	